

もしもし

Feature
特集

人工関節
治療



contents



Feature

ロボティックアーム導入「人工関節治療」

| なるほど!おくすりエトセトラ

| がっちり連携 連携医療機関のご紹介

| 地域連携で支える「糖尿病治療」

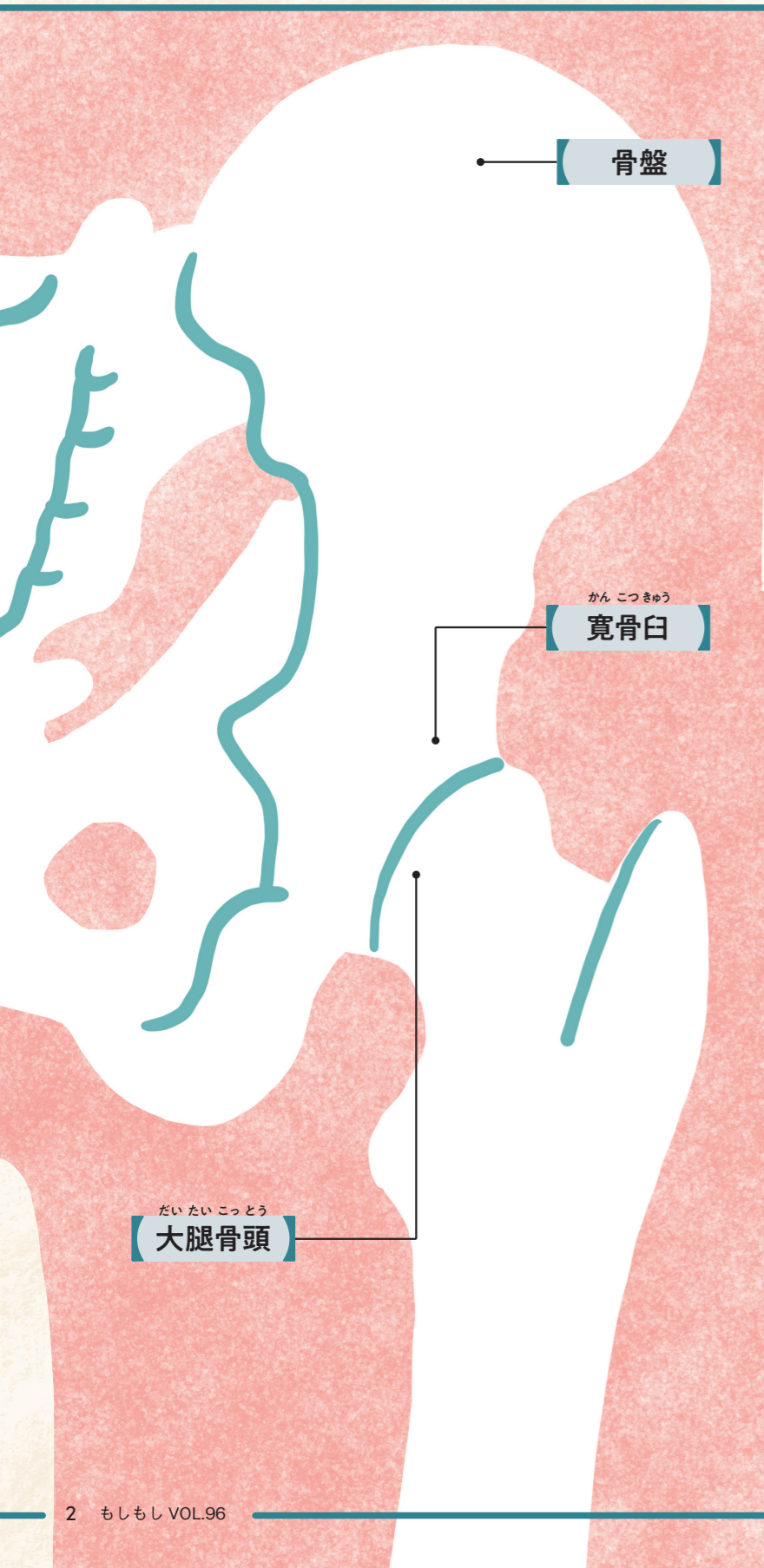
| 旬の“おいしい”いただきます!

| もしもしINFORMATION



高齢化で患者は年々増加 進化する人工股関節置換術

これまで多くの人工股関節の治療を行ってきた当院の整形外科では、2021年8月よりロボティックアーム手術支援「Makoシステム」を導入しました。これまで以上に精巧で安全性の高い治療にご期待ください。



骨盤

寛骨臼

大腿骨頭

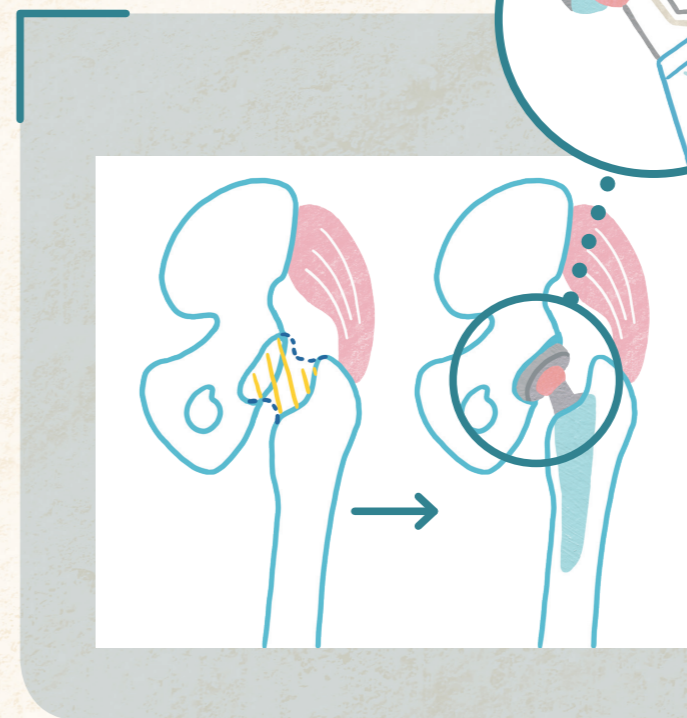
股関節の役割

股関節は体幹の中央にある関節で、太ももの骨である大腿骨(だいたいこつ)と骨盤を連結しています。受け皿の骨である寛骨臼(かんこつきゅう)と球体をした骨頭とで構成していて、前後左右に動かすことができます。動いたり歩いたりするときに背骨と連動するため、人体で最も大切な関節の1つといわれています。

歩くと起こるその痛み、人工関節の出番かもしれません

手術支援ロボットの登場でより精巧な治療が実現

人工関節が必要になる三大疾患は、変形性股関節症、特発性大腿骨頭壊死症、関節リウマチといわれていますが、超高齢社会に伴い新たに増えてきているのが骨粗しょう症に起因する大腿骨頭軟骨下脆弱性骨折です。これは外傷性の骨折とは違い、骨量が減って骨



人工股関節とは?

骨折、軟骨がすり減る、骨が壊死して股関節が潰れるなど何らかの原因で股関節が正常に機能しなくなり、痛みが生じたり関節の動きが悪くなってしまった際に、役立つのが人工股関節です。股関節の損傷した部分をすべて切り取り人工股関節(インプラント)を入れることで、痛みを取り除き歩く力を回復させることが期待できます。

が弱くなってしまったことで骨が潰れてしまった状態をいい、歩くことが困難になるほどの痛みを伴います。また、人工関節の適応となる最も多い疾患は変形性股関節症であり、そもそも日本人の股関節の骨格が影響し、寛骨臼形成不全という股関節が不安定な状態であることも原因の1つとされています。これらが原因で、股関節が変形し強い痛みが生じることで、歩く、座る、立つなど日常生活に支障を来す場合には治療が必要となります。

治療はまず薬物療法やリハビリテーションから始めますが、これ

らの対症療法が効かない場合、痛みを根本的に解決するためには人工股関節置換術が適しています。この手術を受ける人は年々増えていて、需要が高まるとともに治療も進化を遂げてきました。二次元のエックス線画像にプラスチックのプレートを当ててトレーシングペーパーに書き写すという原始的な術前計画をもとにした治療だったものが、三次元のCT画像に

よる術前計画をコンピューターナビゲーションシステムを使って手術中に再現できるようになり、計画と実際の治療との誤差はほとんどなくなりました。そして、さらに正確な手術をめざして誕生したのがロボティックアーム手術支援システムMako(メイコー)です。当院では、2021年夏に導入し、積極的にMakoシステムによる人工関節手術を実施しています。

NEXT

人工股関節置換術のニュースタダード?!
ロボティックアームとは

人工関節治療
特別対談

ロボティックアームが
やってきた！
担当医師が
その魅力を語る



Ooe Takasi
大江隆史院長

NTT東日本 関東病院
院長



Osima Hirohumi
大嶋浩文 医長

整形外科医長

Profile

1985年東京大学医学部卒業。専門は整形外科全般、手外科。名戸ヶ谷病院病院長を経て、2015年4月当院整形外科主任医長、2018年4月整形外科部長、2020年4月副院長兼務、2021年4月病院長就任。日本整形外科学会整形外科専門医、日本手外科学会手外科専門医。

安全性と正確性を担保に
術前計画どおりに治療が進む

—これまでの人工股関節置換術とロボティックアームを用いた手術では何が違うのでしょうか？

【大嶋浩文医長】今までの治療ではどんなに三次元のCT画像を駆使した術前計画を立てても、人間がそれを再現するには限界がありました。でもロボティックアーム(Makoシステム)は、リアルタイムのナビゲーションに加えて正確な角度に導いてくれます。そしてすごいのが計画より少しでもずれた位置に作業しようとするのを制御してくれること。正確に入らないことはまずないんです。

【大江隆史院長】今までの人工関節手術は、術前にエックス線画像

やCTを見て、実際に切ったときの状況を自分の頭と経験、目視と照らし合わせて行っていました。それをもとに正確な位置に人工関節を入れられるのが熟達した医師の技術だったんです。でも、ロボティックアームはリアルタイムで頭脳の代わりにコンピュータが、目視の代わりに赤外線センサーが担い、ロボティックアームの先に取りつけた人工関節を計画した通りに設置してくれます。汎用性ヒト型ロボットに近いですね。

【大嶋医長】そうですね、まさにロボットになった気分です。

【大江院長】手術中の位置と術前計画での位置がシンクロしているので、どこを削っているかがわかるのも優れた点です。硬さや進む感覚もちゃんと伝わってきます。

Profile

2004年弘前大学医学部卒業。JR東京総合病院、東京都立広尾病院、東京大学医学部附属病院を経て、2021年より当院整形外科医長。専門は整形外科全般、股関節外科、人工関節。日本整形外科学会整形外科専門医。

【大嶋医長】患者さんからは、「ロボットが手術?! 先生にお願いしたいです」と言われることがありますが、精度を高めるために手伝ってくれるのがロボティックアームで、手術をするのはわれわれですので、そこはご安心ください。

めざすのは“Forgotten joint”
我慢しない日常生活を

—治療を受ける患者さんにはどんなメリットがあるのでしょうか？

【大嶋医長】まず人工関節が正しい



位置に入ること、関節の可動域が広がり、術後の合併症である脱臼の危険性が最小限に抑えられ、今までのような動作制限がなくなります。それから、人工関節を正確に入れると長持ちするというエビデンスも。そして何よりも大きいのは安全性が高いことです。削りすぎたり間違ったりするということはないので、関節周辺の組織を痛めることは非常に稀です。人工関節がめざすのは“Forgotten joint”。究極は手術をしたことを忘れて何も気にせず



人工関節が正しい位置に入ると関節の可動域が広がり、さらに合併症の抑制が期待できる

日常生活を送ってもらうことが目標になります。痛みがない、正常な可動域がある、足の長さが左右できちんとそろっているなど人工関節を安全に設置するだけではなく、プラスアルファも追求しています。

【大江院長】医療者の目線で言うと、人工関節の手術は最終的な結果を見るまで常にきちんと入っているかドキドキするものなのですが、計画したようにできあがるロボティックアームのおかげでそのストレスが軽減されました。大嶋先生はどうですか？

【大嶋医長】まったくその通りだと思いますね。本当に計画通りに入りますから。だからこそ術前計画が本当に重要で、間違った計画は立てられないです。僕はロボティックアームを使うことで、手術中に考える時間も減って、安全性も保てることに非常にメリットを感じています。本来は若い医師の教育ツールにも使いたいのですが、現時点では限られた医師しか使えないことが少し残念です。

【大江院長】ロボティックアームによる手術は保険適用ですが、実は現時点では、ロボティックアームがあるからといってたくさん診療報酬がついているわけではありません。

【大嶋医長】特別な加算がないということは、患者さんには従来のナビゲーション法とまったく同じ医療費で先端技術の手術を受けていただけるということ。これも大きなメリットなので、たくさんの人に受けていただきたいです。

【大江院長】当院は総合病院なので、心臓や腎臓などに病気がある人は院内各科との連携で対応できますし、精神科もあるので、術後の精神状態もきめ細やかにフォローできる体制が整っています。



人工関節の材質自体も良くなり、20年30年と問題なくそのまま使うことも可能に

【大嶋医長】良性疾患の待機手術は、それほどお待たせすることなくできると思います。

【大江院長】今はどうしても新型コロナウイルス感染症の情報が最優先で、その他の医療情報は患者さんの心には届きづらいかもしれませんが、でもいつか患者さんの心に余裕ができたときのために、われわれは着々と準備を進めてまいります。

【大嶋医長】痛いけれどなんとか生活できている、スポーツをやりたいけれど我慢しようと思っている人にはぜひ、人工関節に対する正しい知識を知っていただきたいです。痛みもないスポーツもできる体になることが期待できます。ぜひご相談ください。



かかりつけ医との適切な役割分担で患者に負担のない有効な治療を継続

現代における国民病の一つ、「糖尿病」。血糖をコントロールするホルモン・インスリンの分泌や働きが不十分で、血糖値の高い状態が続く病気です。放置すると全身にさまざまな合併症を引き起こし、QOLが著しく低下することになりかねません。糖尿病治療において重要なのは、早期発見・早期治療、そして患者さんの行動変容を中心とした治療の継続です。今回は、治療の継続において欠かせない地域連携の在り方について、糖尿病・内分泌内科部長・林道夫先生に話を聞きました。

Hayashi Michio

NTT東日本 関東病院
糖尿病・内分泌内科部長

林 道夫

開業医だった父の背中を見て育ち、自身も医師の道へ。1985年東京大学医学部卒業。東京大学医学部附属病院、がん研究会がん研究所、米国ハーバード大学を経て現職。「患者さんを思う気持ちは開業医も勤務医も同じ。上手に協力し合いたい」と話し、連携強化に力を注ぐ。



予備軍を含め、患者の多くが受診に至っていない

厚生労働省の令和元年「国民健康・栄養調査」によれば、20歳以上の成人のうち「糖尿病が強く疑われる者（診断を受け治療中の人を含む）」は1196万人、いわゆる糖尿病予備軍にあたる「糖尿病の可能性を否定できない者」は1055万人いることがわかっています。しかし、これだけ多くの人が糖尿病、あるいはその予備軍と

されているにもかかわらず、病院を受診して治療を受けている人は決して多くありません。初期段階は自覚症状に乏しいため、糖尿病であることに気づかず、そのままの生活を続けているケースや、糖尿病とうまく付き合っていくうえで欠かせない治療を自己判断で止めてしまうケースが非常に多いのです。こういった点が、現在の日本の、糖尿病治療における重大な問題点です。

かかりつけ医と連携し患者を切れ目なく支える

現在、糖尿病で医療機関と接点がある方の約3分の2は地域のかかりつけ医を、約3分の1は私たちのような総合病院や大学病院など規模の大きな病院を受診しています。これは、糖尿病を専門とする医師だけでは急速に増加する糖尿病患者をカバーしきれなくなっているという物理的な背景があります。加えて、患者さんの日常



管理栄養士による食事指導では、市販のお弁当なども想定し、実際の食事実践しやすいよう主食の量や糖分量を多く含む食材などの説明をする

生活での行動変容を主体とした治療が有用であるという糖尿病の特性から、双方向型・循環型の地域連携による治療が推進されているからです。これからの糖尿病治療には、患者さんの近くにいてその変化を察知しやすいかかりつけ医と、教育入院や指導、合併症の治療といった集中的かつ専門的な治療を行うことができる私たちのような立ち位置の病院との連携が欠かせません。前述したような治療の中断を防ぐ上でも、「状態がコントロールできている間にはかかりつけ医に、何かあれば専門治療ができる病院に」といった受診しやすい環境づくりがとても重要です。

こうした経緯を踏まえて、当院では、糖尿病を専門とするか否かにかかわらず地域の先生方との信頼関係構築に努め、協力体制を築いてきました。地域の先生方が糖尿病患者をしっかりと診てくださるのは、ちょっとした異変を察知する必要がある糖尿病治療においてとてもありがたいことで

す。一方で、糖尿病には症状の軽重を判断しにくい部分もあり、少しでも平時と異なると感じた場合はためらうことなく専門治療につなげていただかなくてはなりません。丁寧に積み重ねてきたやりとりを軸に、それぞれが求められる役割を果たし、糖尿病と生きる患者さんを地域で切れ目なく支えていきたいと思っています。

正しい知識をもって、偏見に負けずに治療継続を

患者さんをお願いしたいのは、病院に通い続けてほしいということ。患者さんの中には、「自己管理ができない人だ」「糖尿病になったら、普通の生活は送れない」といったスティグマ（根拠のない差別、負のレッテル）を恐れて、糖尿病であることを恥じ、糖尿病と向き合う意欲を持っていない人が少なくありません。しかし、これは大きな間違いです。不摂生しているわけではないのに血糖が上昇する人もいますし、正しいコントロールさえすれば健康な人と同じように生き生きと人生を送ることができます。ですから、正しい認識を持って、治療を継続してほしいのです。

一般に疾患は患者さんと敵対す

糖尿病は、正しい治療をすれば幸せな人生を送れる病気ですが、糖尿病であることを認めるのは簡単ではありません。だからこそ私たちは、「来てくれてありがとう」という気持ちで患者さん一人ひとりと接しています。スティグマに負けず、一緒に頑張りましょう。

るものとして捉えられますが、糖尿病は疾患と患者さんが一体化している点で大きく異なります。疾患が患者さん自身に内在しているので、医師は糖尿病を直接攻撃できません。良い状態を維持し続けるには、エレベーターではなく階段を使う、お菓子のつまみ食いを減らす、といった患者さん自身の意識と行動の変化がとても大切です。どうか諦めずに、病院との接点を持ち続け、前向きに治療を続けていきましょう。



糖尿病看護認定看護師が、診察前に患者さんから体調や生活変化の有無、インスリン投与の状況などについてヒアリングし、生活指導を行う



武田秀樹先生が東京オリパラの選手団に帯同しました！

当院の整形外科では、スポーツを専門とする部門を設けています。日頃より一般の患者さんからプロのスポーツ選手まで診療にあたっている武田秀樹先生が、東京オリンピック・パラリンピックで日本選手団のスポーツドクターとして帯同しました。

57年ぶりの自国開催で選手たちのケアを担う

57年ぶりの東京開催となった東京オリンピック・パラリンピック。コロナ禍でほとんどの会場が

うか。私は今回、日本オリンピック委員会・医学サポート部門のメディカルドクターとして、日本人選手団に帯同してまいりました。

毎日PCR検査を実施し万全の体調で選手を支援

今大会は、さまざまな制限によって思うように事前練習ができず、かつ期間中は毎日PCR検査をして陰性を確認する必要があるなど、選手にとっては肉体的にも精神的にも非常に調整が難しい大会だったと思います。われわれスタッフも、毎日PCR検査をし、万全の体調で選手のケアを行いました。大会中は、内科の医師とともに選手村に滞在し、ドーピング検査の立ち会いや試合同行、選手村に設置されたポリクリニックでの検査や診察などを担当。ポリクリニックには各種検査機器がそろっており、複数の診療科に対応することができます。日本人医師が多



右膝靭帯損傷の大怪我から復活し、日本女子バスケット初となる銀メダル獲得に貢献した本橋菜子選手と

無観客となりましたが、世界中から多くのアスリートが集まり、熱戦のうちに幕を閉じました。日本人選手たちの活躍に心揺さぶられた方も多かったのではないでしょ

ともに選手たちのケアを行った医師たちとの1枚。それぞれが専門知識と経験を生かし、大会に貢献した



武田 秀樹先生

1998年金沢大学医学部卒業。関東労災病院、東京大学医学部附属病院、オスロスポーツトラウマリサーチセンター、東芝病院を経て2018年より現職。

く、言語に苦勞することなく速やかに選手を医療につなげることができたのは、自国開催のメリットの一つでした。

選手とともに戦う意識で医師として力を尽くした

大会を通じて何よりうれしかったのは、私が手術をして経過を見守ってきた選手たちが、本番で最高のパフォーマンスを発揮してくれたこと。選手生命が危ぶまれるほどの怪我をし、壮絶なりハビリを経て代表の座を獲得した選手の努力を知っているので、感慨もひとしおでした。また、選手たちと同じウェアを着て過ごせたことも、貴重な経験だったと感じています。「サポートする」というよりは「一緒に戦う」意識を持って医療に従事した、またとない大会でした。

セカンドオピニオンの受診もオンラインで可能になりました

現在、スマートフォンやタブレットを利用したオンラインにて受診相談、セカンドオピニオンの受診を承っております。「他院で手術を進められたが迷っている」「手術を受けたいが他にどんな治療方法があるのか知りたい」など、ご自身やご家族の症状でお困りの方はご相談ください。

【オンラインでの受診相談/セカンドオピニオン】

消化器内科 部長	大園 研	月	14:00～
	消化器内科医師	火 水 木 金	15:00～
※医師の指定は承っておりません			
循環器内科 部長	山崎 正雄	月	9:30～
泌尿器科 主任医長	中村 真樹	火 水 金	16:30～
医長	吉松 正	木	16:30～
ガンナイク治療 部長	赤羽 敦也	木	15:30～
血液内科 部長	白杵 憲祐	金	14:00～

【オンラインでの受診相談のみ】

外科 部長	野家 環	水	16:00～
整形外科 医長	大嶋 浩文(股関節)	水	14:00～
	高木 健太郎(膝関節)		
	柴山 一洋(肩関節)		
※ご相談箇所に応じて上記3人の医師が対応			

お問い合わせ 03-3448-6111(医療連携室)

予約からオンライン受診相談までの流れ
オンライン診療システム(Smart Cure)を利用し、行います。

1 スマートフォンやパソコンから「Smart Cure(スマートキュア)」の会員登録(患者登録)
※初めてオンライン受診相談を希望される方は事前に「Smart Cure」のサイトから「Cisco Webex Meetings」アプリのダウンロードを行ってください



2 「Smart Cure」のサイト内で日時の予約と会計

3 紹介状や画像データなどを郵送

4 予約当日、スマートフォンやパソコンからオンラインで受診相談

現在、市民公開講座を毎月オンライン開催しています！



当院では皆さんの健康づくりを目的とし、医療に関わるさまざまなテーマで市民公開講座を毎月開講しています。現在はすべてZoomを使ったオンラインでの開催となり、事前予約していただければ無料でどなたでも参加いただけます。また、視聴後のアンケートで、皆さんのご意見・ご希望をお伺いし、今後の運用に役立てたいと存じます。ご協力のほど、よろしくお願いいたします。

公開講座スケジュール

日程	テーマ	演者
2022年1月14日(金) 1月16日(日)	頭痛の話～正しい診断で適切な予防と治療を～	脳神経内科 医長 松田 俊一
2月13日(日) 2月18日(金)	AYA世代ががんになったら	AYAサポートチーム
3月13日(日) 3月18日(金)	新型コロナウイルス感染症関連	感染症内科 部長 櫻井 隆之

※上記日程や内容は、予告なく変更になる場合がございます。予めご了承ください。

こちらからお申込みください



なるほど! *Medicine etc.*
おくすりエトセトラ

お薬に関するいろんな疑問。
 「なるほど!」と、知っててうれしい健康まめ知識を
 薬剤部がお届けします!

私が答えます!

Q 食直前の糖尿病の薬を飲み忘れてしまいました。
 食後に飲んで良いですか?

A 食直前の薬を食後に飲んでしまうとお薬の効果が
 十分に得られなくなったり、低血糖を誘発したりする恐れがあります。

食直前の糖尿病の薬には、食事由来の糖の吸収を遅らせるものや効果が出るのが早いものがあり、食直前に飲むことによって食後の血糖値の上昇を抑える効果が期待できます。そのため、食直前に飲み忘れた際に食後に飲んでしまうと、薬本来の効果が期待できなかったり、低血糖を引き起こしたりする可能性があります。食後に気がついた場合は、その回はスキップし、次回に1回分を飲むようにしてください。なお、飲み

忘れてしまった場合でも食事中であれば服用しても構いません。

糖尿病の薬には他にもいくつかの種類があり、飲むタイミングや飲み忘れてしまった時の対応も薬によって異なります。薬についてわからないことや不安なことがありましたら、かかりつけ薬剤師等に相談して、正しく糖尿病の治療をしていきましょう。

薬剤部/橋本 光弘



旬の
 いただきます!

旬の食材は、おいしいだけでなく
 栄養価も豊富! 今の時期に
 お勧めのレシピをご紹介します。

今号の食材
たら

低脂肪で
 栄養豊富!



監修
 栄養部管理栄養士
 相川 矢衣

たんぱく質やビタミンが豊富なたらをはじめ、魚介類と一緒にトマトジュースを煮込むことによりトマトの旨味が引き出され、手軽にブイヤベース風の鍋ができていきます。トマトの酸味は減塩につながります。鶏肉や豆類を加えたり、お好みで唐辛子を加えたりとアレンジもぜひお楽しみください。

おすすめヘルシーレシピ

簡単!
ブイヤベース風鍋

【栄養価】1人分あたり

エネルギー 348kcal
 たんぱく質 30g
 食物繊維 4.9g
 塩分相当量 2.0g



【材料】2人分

たら(生)……2切
 海老(殻付き)……4尾
 ホタテ(ポイルや冷凍可)……6個
 玉ねぎ……1/2個
 レンコン……5cm
 しめじ……1パック

ブロッコリー……1/3株
 にんにく……1かけ(みじん切り)
 オリーブオイル……大さじ2
 白ワイン……100ml
 トマトジュース(無塩)……500ml
 コンソメ……2g
 塩胡椒……お好みで

【作り方】

- ① 玉ねぎは2mm程度にスライス、レンコンは1cmほどの厚さに切る。しめじは石づきをとり小房に分け、ブロッコリーは食べやすい大きさにカットし、固めに茹でておく。
- ② 厚手の鍋またはフライパンに、にんにく、オリーブオイルを入れ炒め、香りが立ったらブロッコリー以外の具を軽く炒める。
- ③ ワインを加え、沸いたらトマトジュース、コンソメを加え、中火で20分煮込む。
- ④ 塩胡椒で味を整え、器に盛ってブロッコリーを添えて完成。

協力・エムサービス レシピ作成: 廣吉未来子 調理担当: 平松葉子

がっちり **連携**

連携医療機関のご紹介

NTT東日本 関東病院では、地域の開業医の先生方と緊密に結びつき、大切な患者さんの紹介や逆紹介などの連携を行っています。スムーズな情報共有によって当院とともに地域の医療を支える「医療連携協力医療機関」の皆さんをご紹介します。

ひだ整形外科 整形外科・リウマチ科・リハビリテーション科 ☎ 03-3760-3454

武蔵小山駅より徒歩2分の地に開院後、関節・筋肉・神経など運動器の診療に携わってまいりました。また、必要に応じてNTT東日本 関東病院をはじめ基幹病院へ紹介させていただいております。高齢化社会においては生活の質の維持がますます重要です。今後も運動器のかかりつけ医として、また基幹病院との橋渡し役として皆さんに寄り添えるよう努めますので、お気軽にご相談いただければ幸いです。



【住所】〒142-0061
 品川区小山台一丁目21-15
 ロイヤルガーデン武蔵小山102
 【電話】03-3760-3454
 【診療科】整形外科、リウマチ科、リハビリテーション科

診療時間

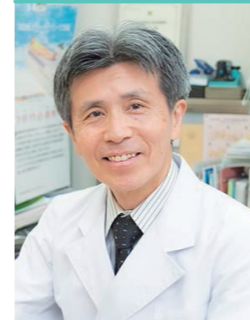
	月	火	水	木	金	土	日
9:00~12:30	○	○	○	○	○	○	—
15:00~18:30	○	○	—	○	○	—	—

※祝日は休診

Doctor profile

飛進(ひだ すずむ)

1980年 慶應義塾大学医学部卒業
 同整形外科教室入局
 1981年 慶應義塾大学関東病院勤務
 1994年 済生会横浜市南部病院
 1996年 練馬総合病院整形外科科長
 2003年 同副院長
 2007年 ひだ整形外科開院



ライフ大崎 まるま整形外科 整形外科・リハビリテーション科・リウマチ科 ☎ 03-5759-6546

当院は品川区大崎に開院以来、整形外科疾患治療を中心に地域医療に貢献し、普段はクリニックの特性を生かし患者さんと近い位置で個々の症状に沿ったきめ細やかなオーダーメイドの治療を心がけています。NTT東日本 関東病院とは普段からしっかりと連携のもと、手術症例の依頼、退院後のリハビリ継続などもスムーズに行っています。まずこの整形外科にかかるか悩まれた方は安心して当院を受診して下さい。



【住所】〒141-0032
 品川区大崎四丁目13-2
 ライフ大崎百反通店3階
 【電話】03-5759-6546
 【診療科】整形外科、リハビリテーション科、リウマチ科

診療時間

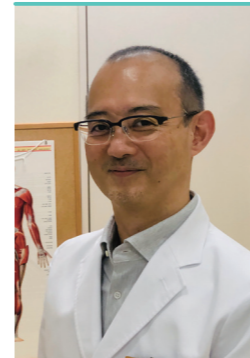
	月	火	水	木	金	土	日
9:30~13:00	○	○	○	○	○	○	—
15:00~19:30	○	○	○	—	○	△	—

※△は14:00~17:30 ※祝日は休診

Doctor profile

前田 大(まえだ まさる)

1992年 上智大学外国語学部卒業
 東海大学医学部入学(New York Medical College留学)
 1997年 同大学卒業。東海大学病院、独立行政法人国立病院機構神奈川病院、横浜新緑総合病院、池上総合病院勤務
 2008年 ライフ大崎まるま整形外科開院



NTT都市開発〈NTTグループ〉 サービス付き高齢者向け住宅「ウェリスオリーブ」

東京 ウェリスオリーブ 新小岩



2010年4月撮影(2010年4月6日竣工)

全45戸

東京都葛飾区東新小岩
三丁目14-10

【アクセス】
JR総武線「新小岩」駅徒歩11分



◆賃料(月額)/131,000円～167,000円 ◆共益費等(月額)/11,000円・14,000円
◆基本サービス費(月額)/1人入居33,000円(税込)・2人入居55,000円(税込)

●住居専有面積/29.64㎡～40.49㎡●間取り/1K●募集戸数/5戸●敷金(入居時費用)/262,000円～334,000円●仲介手数料(入居時、月額賃料分)/144,100円～183,700円(税込)●損害保険/加入義務あり(別途費用がかかります)●運営/(株)ツクイ

東京 ウェリスオリーブ 町田中町



レストラン 2018年3月撮影(2017年12月21日竣工)

全66戸

東京都町田市町田
一丁目11-12

【アクセス】
小田急小田原線「町田」駅徒歩8分、JR横浜線「町田」駅徒歩12分



◆賃料(月額)/97,000円・117,000円 ◆共益費等(月額)/11,000円
◆基本サービス費(月額)/1人入居39,600円(税込)

●住居専有面積/20.16㎡・20.79㎡●間取り/1R●募集戸数/5戸●敷金(入居時費用)/194,000円・234,000円●仲介手数料(入居時、月額賃料分)/106,700円・128,700円(税込)●損害保険/加入義務あり(別途費用がかかります)●運営委託/テルウェル東日本(株)

東京 ウェリスオリーブ 成城学園前 ケアレジデンス



「みんなの広場」2019年8月撮影(2018年12月28日竣工)

全131戸
(うちケアレジデンス82戸)
東京都指定一般型特定施設
入居者生活介護

東京都調布市入間町
二丁目28-36

【アクセス】
小田急小田原線「成城学園前」
駅よりバス約5分「NTT中央研
修センター」バス停より徒歩4分



◆賃料(月額)/137,000円 ◆管理費(月額)/30,000円

●住居専有面積/19.50㎡●間取り/1R●募集戸数/7戸●敷金(入居時費用)/274,000円●仲介手数料(入居時、月額賃料分)/150,700円(税込)●損害保険/加入義務あり(別途費用がかかります)●運営委託/テルウェル東日本(株)

神奈川 ウェリスオリーブ 鎌倉岩瀬



2017年3月撮影(2017年3月3日竣工)

全76戸

神奈川県鎌倉市岩瀬
一丁目23-19

【アクセス】
JR東海道本線・湘南新宿ライ
ン・横須賀線・京浜東北・根岸
線「大船」駅徒歩15分



◆賃料(月額)/110,000円 ◆共益費等(月額)/11,000円
◆基本サービス費(月額)/1人入居39,600円(税込)

●住居専有面積/20.70㎡～23.46㎡●間取り/1R●募集戸数/3戸●敷金/220,000円●仲介手数料/121,000円(税込)●損害保険/加入義務あり(別途費用がかかります)●運営委託/テルウェル東日本(株)



自立・要支援
の方入居可



要介護の方
入居可



2人部屋
あり



クリニック
併設



看護師
日中常勤



コンシェルジュ
サービス



デイサービス
併設



ペット飼育可
(一部住戸)

ウェリスオリーブ案内センター 営業時間 9:00～19:00(年中無休)

0120-856-652

ホームページアドレス

www.wellith.jp/olive/

ウェリスオリーブ 検索

<事業主・貸主>

NTT都市開発

